



MANON
ノート

小学校1・2年

こころのノート



小学校

25

学 校 名 前	1年 組
	2年 組

文部科学省

こころの ノート

● この ノートに な まえ 名前を つけてね ●



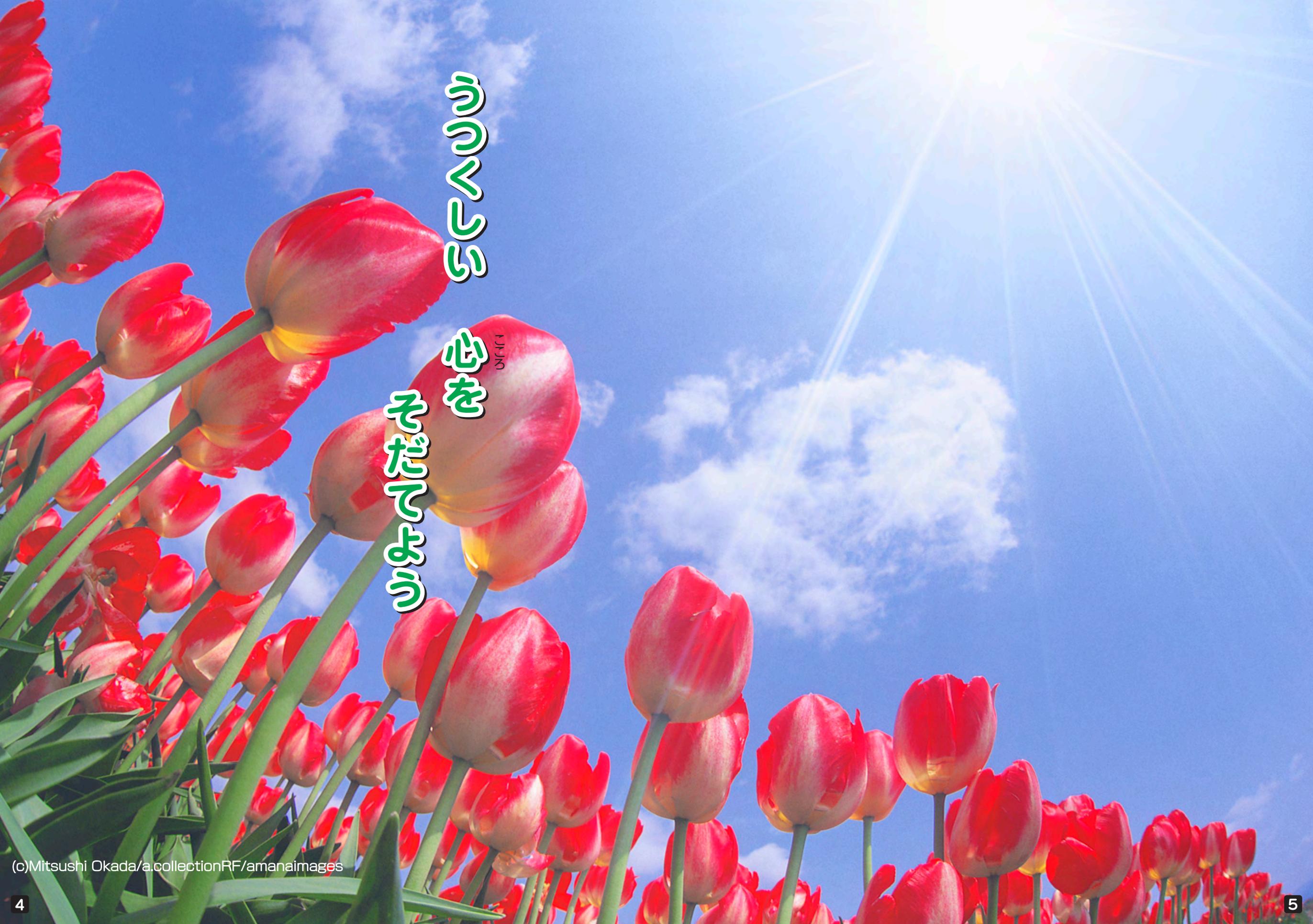


もくじ

- うつくしい ^{こころ} 心を ^{そだて} よう 4
- この ノートの ^{かた} つかい方 6
- あなたの ^{おし} ことを ^{おし} 教えてね 8
- 🌸 うつくしい ^{こころ} 心を ^{そだて} よう 10
- ◆ にこにこ ^{して} てるかな 12
- むねを ^は って ^い こう 13
- ^き 気もちの ^{いい} ^{いちにち} 一日 14
- がんばってるね! 18
- よいこと ^{すす} んで 22
- うそなんか ^{つく} もんか 26
- ^{からだ} 体も元氣! ^{こころ} 心も元氣! 30
- しては ^{なら} ない ^{こと} が ^あ るよ 32
- ◆ ^た 立てるかな 34
- ^{こころ} 心と ^{こころ} 心を ^む すぼう 35
- あいさつは ^{こころ} 心の ^リ ボン 36
- あたたかい ^{こころ} 心を ^と どけよう 40
- ^{とも} 友だちと ^{いっ} しょ 44
- ありがとうを ^さ がそう 48
- どんな ^{ひと} 人と ^あ 出会えるかな。 ^て あい手の ^{こころ} 心を ^か んじよう。 52

- ◆ ^ど んな ^き 気もちかな 54
- ^い のちに ^ふ れよう 55
- みんな ^い みんな ^い 生きて ^い るよ 56
- ^い 生きものを ^そ だてよう 60
- ^{こころ} 心 ^い っぱいに ^か んじよう 64
- ^い 生きているね。 ^つ ながっているね。 ^か がやいているね。 68
- ◆ ^み んなで ^な わとび 70
- ^み んなと ^き 気もちよく ^い よう 71
- みんな ^た で ^{たの} 楽しく ^き 気もちよく 72
- ^{たい} 大切な ^せ つ それぞれの ^し ごと 76
- ^か 家ぞくが ^{だい} 大すき 80
- おせわに ^な ってます! 84
- あなたが ^そ だつ ^{まち} 町 88
- ^み につけよう ^き まりを ^ま もる ^{こころ} 心の ^{バッ} ジ 92
- ^が んばったよ ^う れしかったよ ^で できるようになっただよ!! 94
- ^あ のね…… ^こ んな ^{どう} 道とくの ^{べん} 強を ^し たよ 96
- ^{こころ} 心のアルバム ^{ねん} 1年 98
- ^{こころ} 心のアルバム ^{ねん} 2年 100
- ^{いえ} 家の ^{ひと} 人からの ^て 手紙 102





こころ

心を

そだてよう

©1994

このノートの^{かた}つかい方



すきなときに
すきなところを
ひらいてみよう。



かいたり ぬったり
はったりしてみよう。

くりかえし 何ども
同じ ページを
見ても いいんだよ。



いろいろな^{ひと}人と話し合うのもいいね。
いろいろな^{ひと}人に聞いてみるのもいいね。



自分の^{じぶん}
「^{ここ}こころのノート」を^{つく}作ろう。



あなたのことを教えてね

ねんせい
1年生のとき

すきな ^た食べもの

ねんせい
2年生のとき

ねんせい
1年生のとき

すきな あそび

ねんせい
2年生のとき

おし
教えてね



ねんせい
1年生のとき

とくいな こと

ねんせい
2年生のとき



ねんせい
1年生のとき

できるように なりたい こと

ねんせい
2年生のとき



ねんせい
1年生のとき

しょう来の ^{らい}ゆめ

ねんせい
2年生のとき

ねんせい
1年生のとき

たからもの

ねんせい
2年生のとき

ねんせい
1年生のとき

いま ^{いちばん}今までで 一番 うれしかった こと

ねんせい
2年生のとき

ねんせい
1年生のときと
ねんせい
2年生のときで
かわってきた こと が あるかな。

うつくしい ^{こころ}心を そだてよう



- 毎日 ^{まいにち}を ^き気もちよく
- しっかり やろう
- ゆう ^き気 ^だを出して
- 明るい ^{あか} ^き気もちで

むねを はって ^{いこう}いこう



- 元気 ^{げんき}に あいさつ
- あたたかい ^{こころ}心 ^でで
- 友だち ^{とも}と なかよく
- ありがとう ^が いっぱい

心と ^{こころ}心を むすぼう

いのちに ふれよう

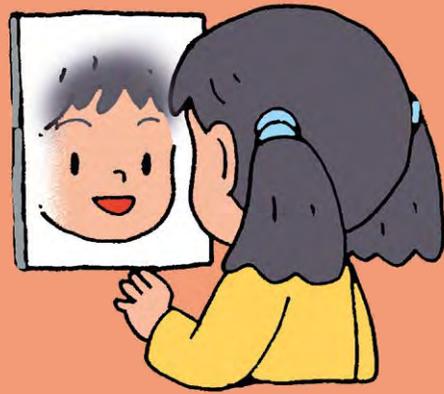
- いのち きらきら
- しぜん ^と なかよく
- うつくしいものを ^{かん}じて



- やくそく ^や きまり ^を まもろう
- はたらく ^{って} いいね
- 家 ^かぞく ^{って} いいね
- 学校 ^{がっこう} ^{だい}大 ^すすき
- わたし ^を そだてる ^{まち}町

みんなと ^き気もちよく ^{いよう}いよう





にこにこ してるかな

きょう
今日の あなたは
どんな えがおかな。

むねを はって いこう

むねを はって いこう。
いちばん
一番 すてきな あなたで いよう。
なか
せ中を ぴんと のばして すずんで いこう。
もっと すてきな あなたを 見つけよう。



き いち にち 気もちの いい 一日

まい にち き
毎日を 気もちよく

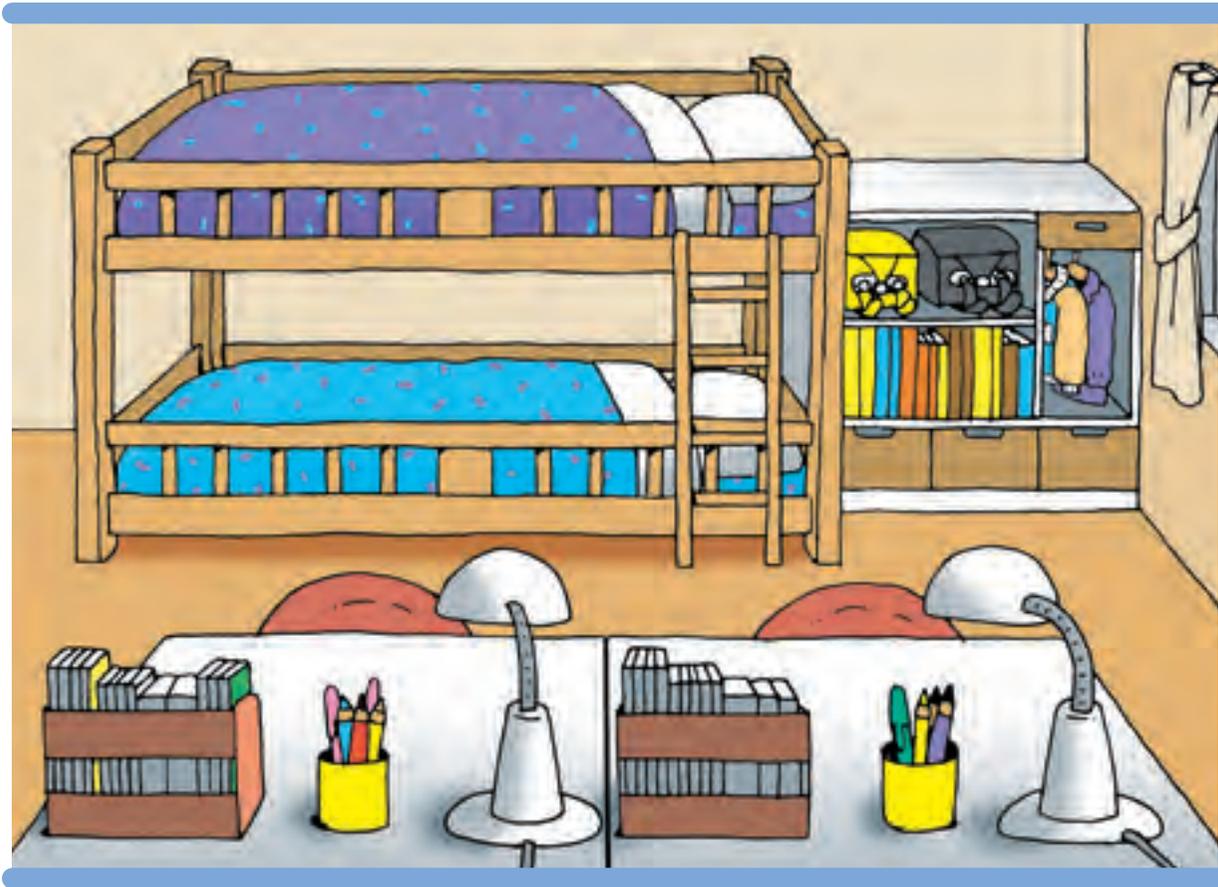
き いち にち
気もちの いい 一日を すごすには
どんな ことに 気を つけば いいのか
かんが 考えて みましょう。



きょう
今日の あなたは
どうだったかな。



みの まわ 回りのものを
 あなたは きちんと かたづけて いますか。
 家の なか 中での ようすを ふりかえって みましょう。



がっこう 学校では
 どうだろう

かた しまいは じょうずかな?



あなたの つくえも しらべて みよう

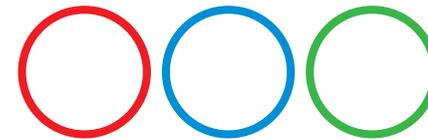
たしかめて みよう

いつも どこに どんな
 風 おいて いますか。



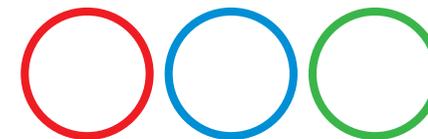
きょう か しょ
 教科書

しま う ば 場 しよ



ランドセル

しま う ば 場 しよ



ぬ い だ ふ く

しま う ば 場 しよ



ほかの ものに
 ついて も
 た しか め よう。

た しか め た ひ

<small>あか</small> 赤	が <small>つ</small> 月	に <small>ち</small> 日
<small>あお</small> 青	が <small>つ</small> 月	に <small>ち</small> 日
<small>みどり</small> みどり	が <small>つ</small> 月	に <small>ち</small> 日

じょうず に て き て い た よ → 😊

わす れ て い た よ → ☹️

せん せい い え ひと
 先生・家の 人 から

がんばってるね!

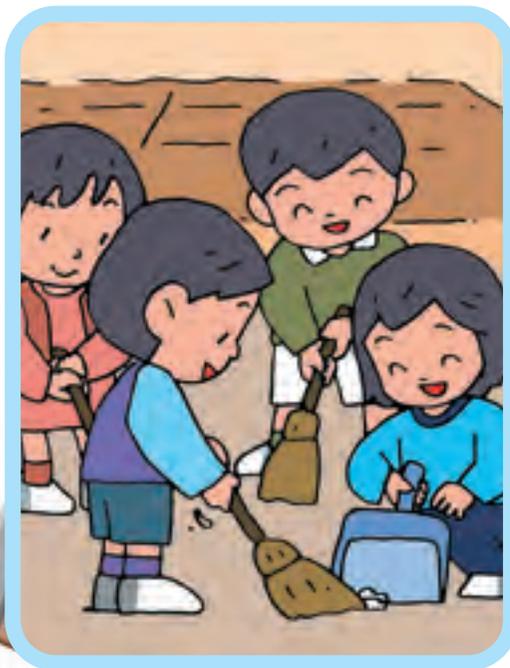
しっかり やろう

毎日 やらなくては いけない ことが
たくさん あるね。

どんな ことを がんばって いるか
話し合っ て みましょう。



ちゃんと できる 毎日を
線ろの ように つなげて
明日に むかおう。



先生・家の 人 から

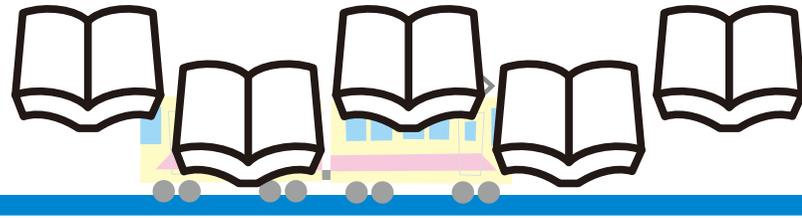


あなたの 毎日^{まいにち}は どっちかな。色^{いろ}を ぬって みましょう。

どっちかな? 色^{いろ}を ぬろう **ちゃんと** できているよ = 青^{あお}
もう少し **がんばろう** = 黄色^{きいろ}



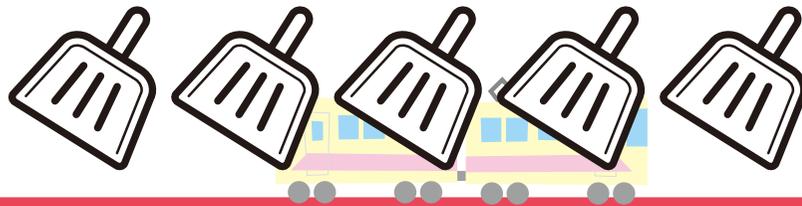
べん強^{きょう}



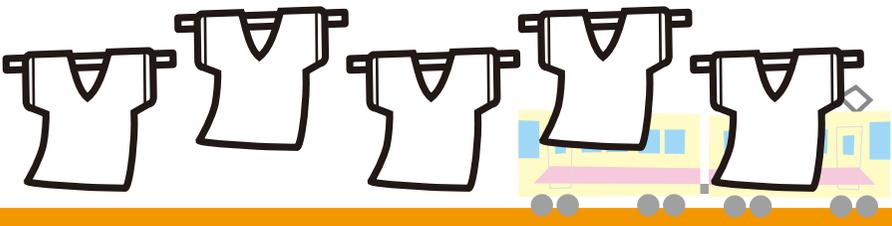
自分で きめた こと^{じぶん}



かかりや 当番の しごと^{とうばん}



家の 手つだい^{いえ}



一^が学^がき、なわとびは できなかつたけれど、
二^が学^がきには 毎日^{まいにち} つづけたので、少しづつ
できるように なりました。もっと たくさん
とべるように なりたいです。

わたしは、けんぱんハーモニカを
れんしゅうして います。ゆびの つかい方を^{かた}
ちゅういして くりかえしていると、だんだん
うまくなって きました。先生^{せんせい}や 友だちも、
「すごいね。じょうずに なったね。」
と 言って くれました。
もっと がんばろうと 思いました。

しっかり できた ときの 気もちを 書いて おこう

1年^{ねん}

2年^{ねん}

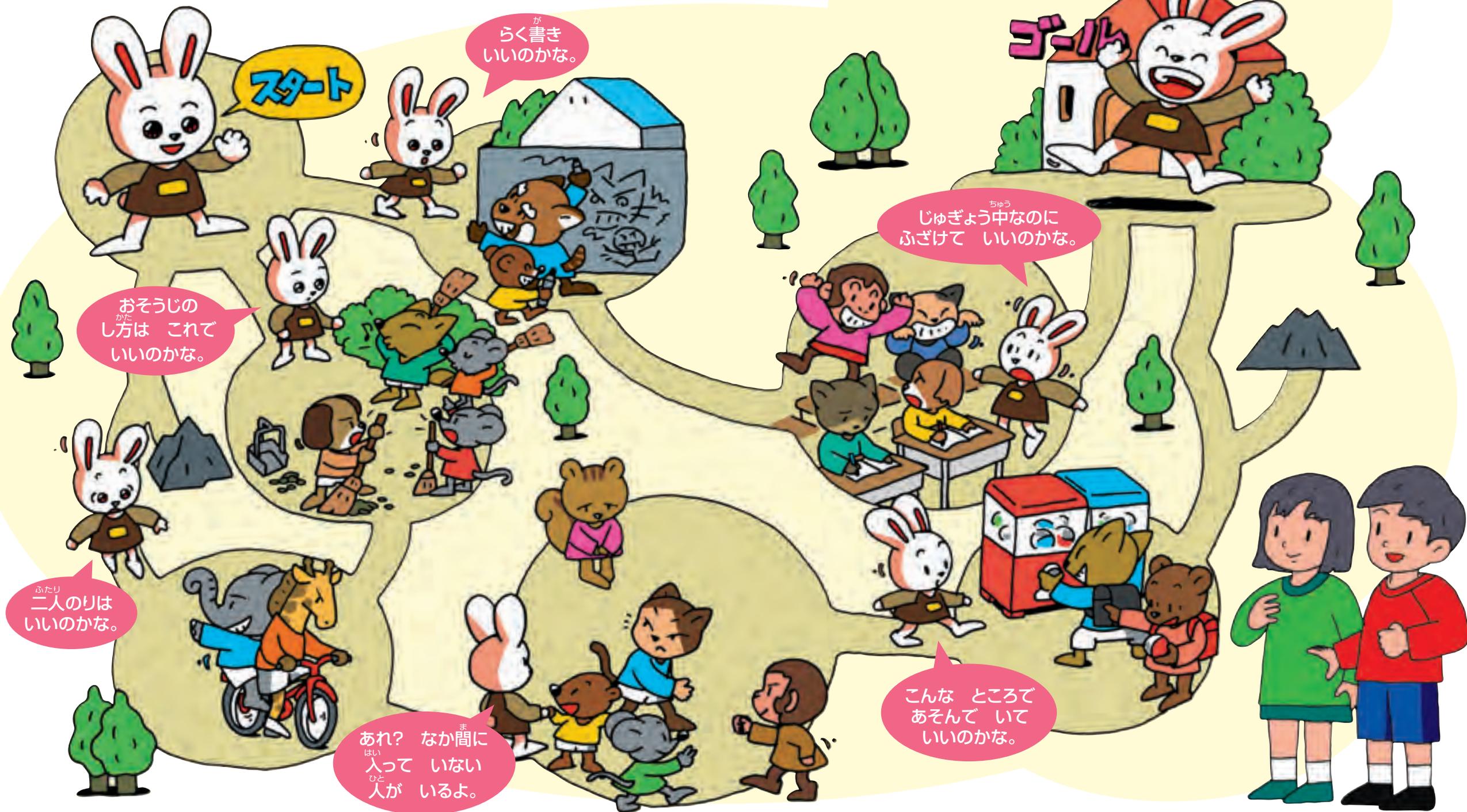
よいこと すずんで

ゆう気を 出して

うさぎさんと いっしょに それぞれの 場めんで
どうすれば よいかを 考えて みましょう。
しっかり ゴールまで 行けるように
みんなで 話し合っ てもらいましょう。



よいと 思うことに
ゆう気を 出して
よかったね!



スタート

らく書き
いいのかな。

おそうじの
し方は これて
いいのかな。

ふたり
二人のりは
いいのかな。

あれ? なか間に
入って いない
ひと
人が いるよ。

じゅぎょう中なのに
ふざけて いいのかな。

こんな ところで
あそんで いて
いいのかな。

ゴール

よいことを しようとして いるのに
どうして ときどき するんだろう。



よいことが
すすんで できると
ゆう気の パワーが
どんどん 大き
くなるんだよ!

よいことを するんだもの。ゆう気を 出そうよ。



あなたの ゆう気を 記ろくして おこう

1年

Blank box for recording the first year's experience.

2年

Blank box for recording the second year's experience.

先生・家の 人 から

うそなんが つくもんが

あか 明るい きもちで

うそ ついちゃった。

ほんとう
本当は ぼくが やぶいたのに
おとうと
弟が やった、って 言っちゃった。

つくえの うえの ロボットが 目を 赤くした。

ぬいぐるみの タロベーが 首を かくんと まげた。

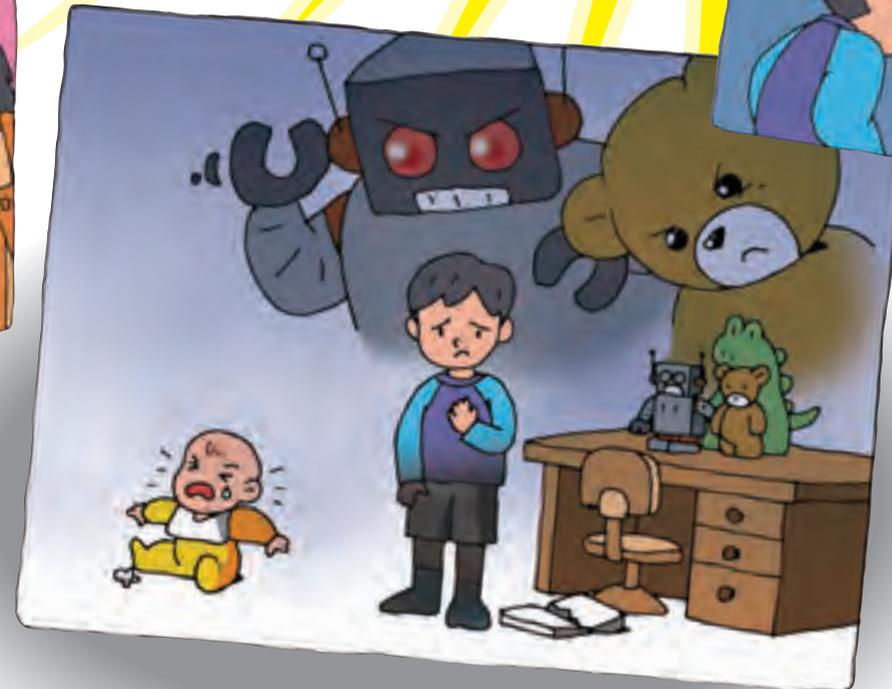
おとうと
弟が おしゃぶりを おとして

「フギャー」と ないた。

ほんとう
本当の ことを 知っている みんなが おこって

ぼくを にらんで いるみたい。

もう うそなんか つかないぞ。



おも
思い切って
「ごめんなさい」って
言_いって ごらん。
きっと げんき
元気が
わいて くるよ!

ないしょのはこ

あなたの ^{こころ} 心の ^{なか} 中の

ないしょの はこ。

ないしょを そっと

しまっておく

^{だい} 大じな はこ。

その はこには どんな ないしょが

^{はい} 入って いるかな。

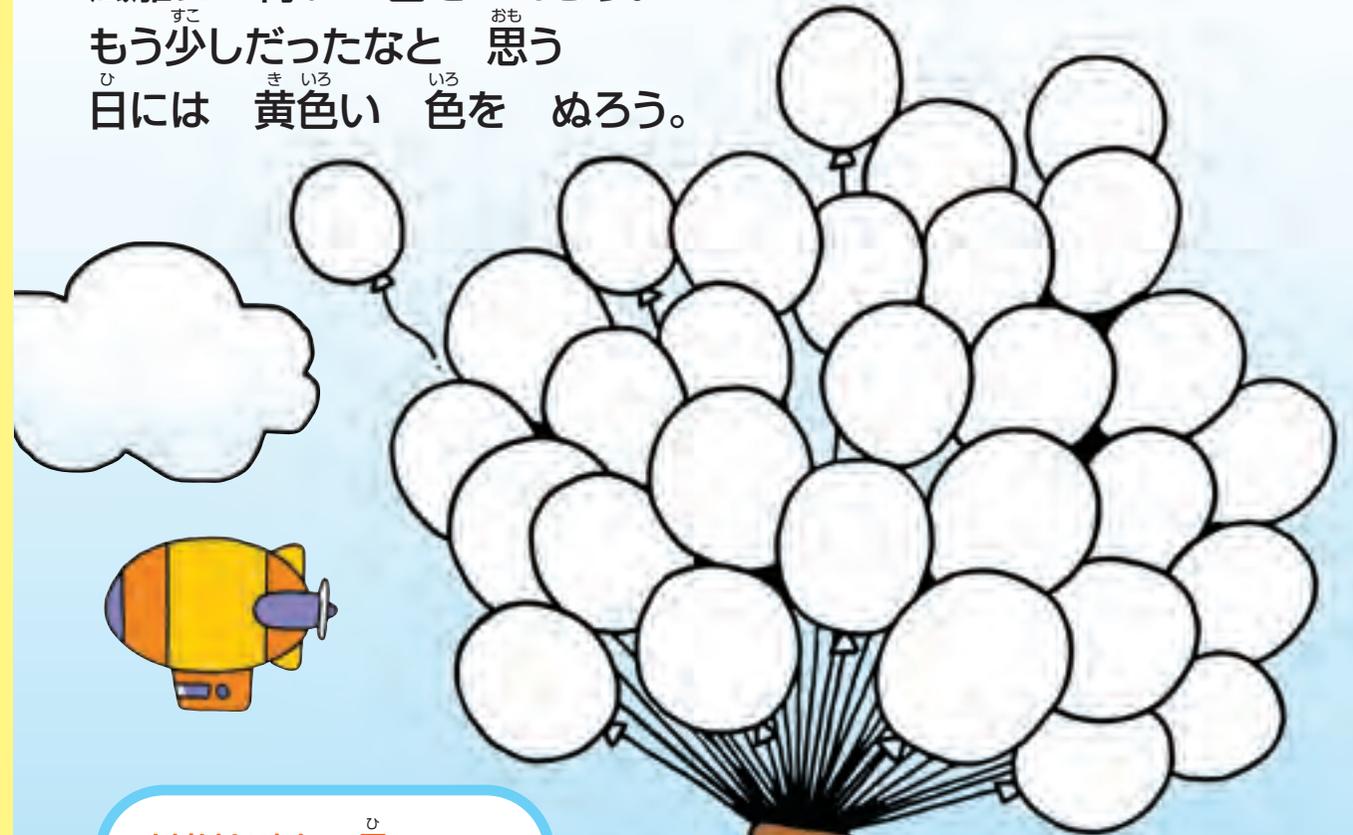
しまっておきたい ないしょかな。

^だ 出して しまいたい ないしょかな。



はこの ^{なか} 中を のぞくとき あなたは どんな ^き 気もちかな。

きょう 今日 は どんな 一日 ^{いち にち} だったかな。
あか 明るい きもちで ^{たの} 楽しく ^{いっしょ} 一生けんめいに
すごせた 一日 ^{いち にち} だったら ^き 気きゅうの
^{ふう} 風船に ^{あお} 青い ^{いろ} 色を ^ぬ ぬろう。
もう ^{すこ} 少し ^{おも} だったなと 思う
ひ 日には ^{きいろ} 黄色い ^{いろ} 色を ^ぬ ぬろう。



ぬりはじめた ^ひ 日
()月()日
ぬりおわった ^ひ 日
()月()日



ぜんぶ ^{じぶん} ぬりおわったら 自分でも
^{あた} 新しい ^き 気きゅうの ^え 絵を
かいて みましょう。





はや ^{からだ} 早ね ^{からだ} 体の
はや ^{なか} 早おき ^{なか} 中から
あさ ^{げん} 朝ごはん ^{げん} 元気が ^き わいてくる!

^{からだ} 体も ^{げん} 元気!
^{こころ} 心も ^{げん} 元気!

あとしまつ ^{こころ} 後しまつ ^{なか} 心の
あとしまつ ^{ちから} 後しまつ ^{ちから} 力が ^き ついてくる!



^{はや} 早ね



^{はや} 早おき



^{あさ} 朝ごはん



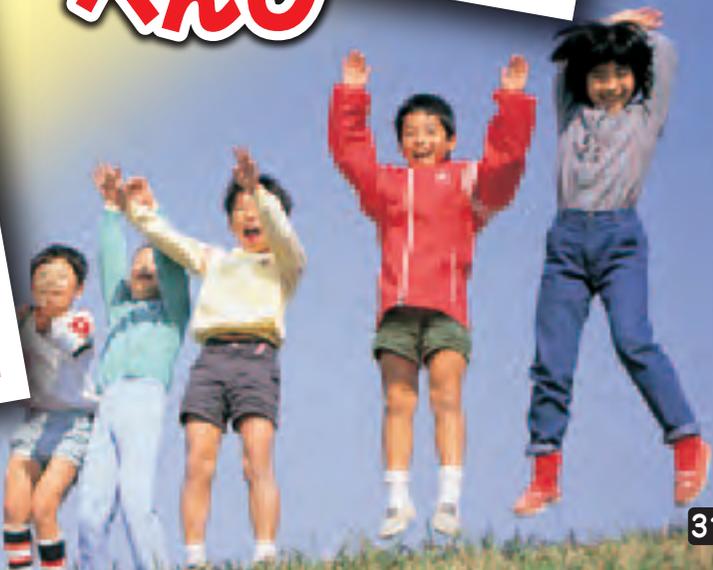
えがおで ^き あいさつ



^{げん} 元気に ^き へんじ



きれいに ^{あとしまつ} 後しまつ



しては ならない ことが あるよ



ひと
人のものを
かくしては
いけないよ。



いじわるを
しては
いけないよ。



ひと
人のものを
とっては
いけないよ。



くち
わる口を
言っでは
いけないよ。



うそを
ついては
いけないよ。



とも
友だちを
たたいては
いけないよ。



心と心をむすぼう

きのうは 何人の 人と お話し した？
今日は 何人の 人と お話し するだろう？
あなたの まわりには たくさんの 人が いるんだね。
明るい えがおで 心を むすぼう。



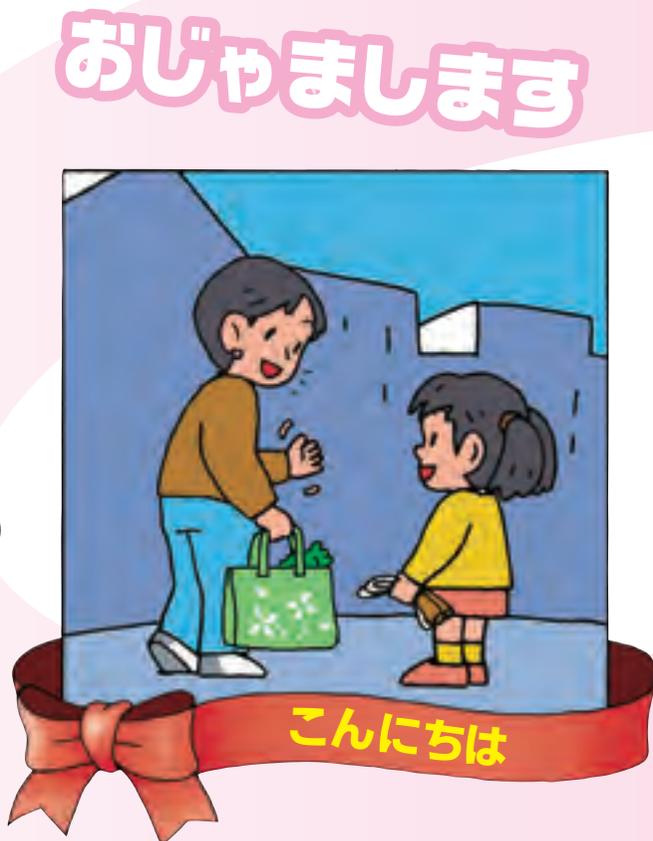
た
立てるかな
なか
せ中を はなさず
た あ
立ち上がって みよう。
できるかな。



あいさつは 心の **リボン**

げんき 元気に あいさつ

あいさつは すてきな リボン。
あなたと まわりの 人の **心**を むすんで くれる。



ごめんなさい

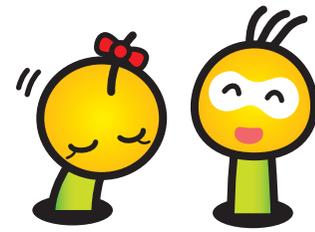
ありがとう



あいさつが しっかり できる ように なろう。

じょうずに あいさつ できたかな

じょうずに できたと思つたら のりものに すきな 色を
ぬってね。



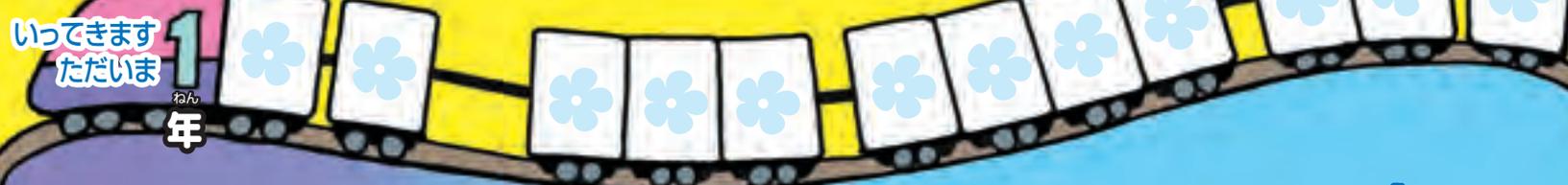
いえのひと
いっしょに やって
みよう。

おはよう
こんにちは
こんばんは
おやすみなさい

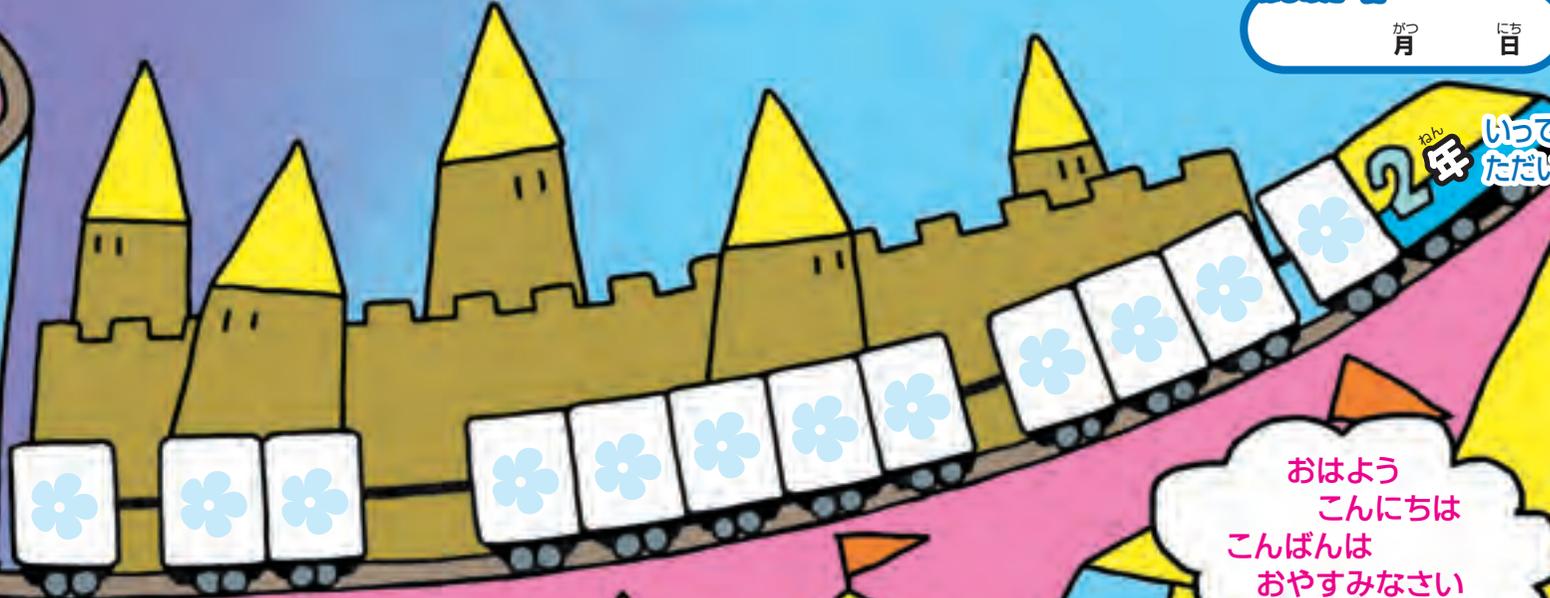
はじめた日
が 月 に 日



はじめた日
が 月 に 日



はじめた日
が 月 に 日



いってきます
ただいま

はじめた日
が 月 に 日

おはよう
こんにちは
こんばんは
おやすみなさい



1年
いただきます
ごちそうさまでした
はじめた日
が 月 に 日

2年
いただきます
ごちそうさまでした
はじめた日
が 月 に 日

あたたかい 心を とどけよう

心の はいたつやさんになって
あたたかい 心を とどけましょう。

あなたの あたたかい 心を
まっている 人が いますよ。

お年よりはには
どんな ことを すると
よろこんで
いただけるかな。



あたたかい 心で

小さい 子には
どんな ことを
して あげると
いいかな。



みの 回りの
人たちに どんな
ことが できるかな。



あたたかい 心を とどけよう

みの 回りの 人たちに あたたかい 心を とどけたいね。
 あなたが しようと 思っている ことを 書きましょう。

なつ休みに、ほくの 友だちや
 妹の 友だちと いっしょに、

いえの ちかくの

子どもかがくかんへ きました。

いろいろな のりものに のったりして、

たくさん あそんで のどが かわいたので、

水のみばに きました。

水のみばには、人が たくさん ならんでいて、

とても まちました。

やっと ほくの じゅんぱんが きて、

口を あけて 水を のもうと した とき、

ちょうど 小さな 女の子が

うしろから やってくるのが 見えました。

その子は、あせが たくさん 出ていて、

まっ赤な 顔を して、ほくよりも のどが

かわいて いる ようだったので、

じゅんぱんを かわって あげました。

女の子は よろこんで 水を

たくさん のんでいました。

うしろを ふりかえって 見ると、

その子のお母さんが ニコニコしていて

とても うれしそうでした。



先生・家の 人 から



あい手が よろこんで くれると
 自分も うれしく なるね。

とも 友だちと いっしょ

とも 友だちと なかよく

とも 友だちと あそぶのって たの 楽しいな。
いっしょに べん強^{きょう} うれしいな。

とも 友だちと いっしょなら
げん 元気 ぎ ひやく 百ばい ひやく 百万ばい。

とも 友だち たくさん
つく 作りたいたい。



みんなの 学校^{がっこう}だから
みんなて きれいに するんだよ。



みんなと いっしょに
たの 楽しく た 食べよう。



いっしょに べん強^{きょう}すると
いつもより よく わかるんだ。
どうしてかな。



み 見て みて! すてきでしょ。
みんなて ちから^{ちから}を あ 合わせて つく 作ったんだ!



ボールを おいかけて
みんな ちから^{ちから}いっぱい!



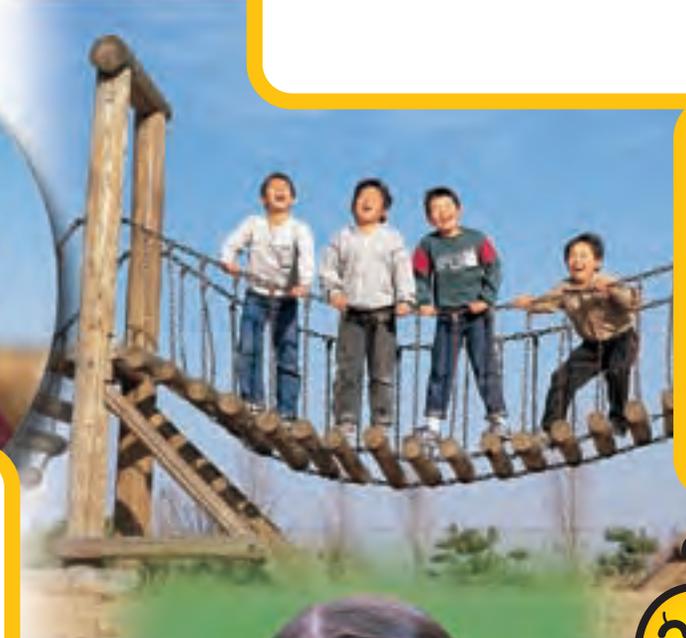
みんなて なわとび。
リズムを そろえて いっしょに とぼう。



とも 友だちと いっしょに できること
ほかにも たくさん み 見つけよう。

とも
友だちパワーを あつめよう

とも
友だちから もらった はげましの ことばや
うれしかった ことばを 記ろくして おこそう。
とも
友だちパワーを あつめたら どんな ことでも
がんばれそうだね!



とも
あなたも 友だちに
はげましの ことばを かけよう。

ありがとうを さがそう

ありがとうが いっぱい

気が ついて いたかな。
あなたの まわりに ありがとうが いっぱい。
「ありがとう」って つたえたいね。

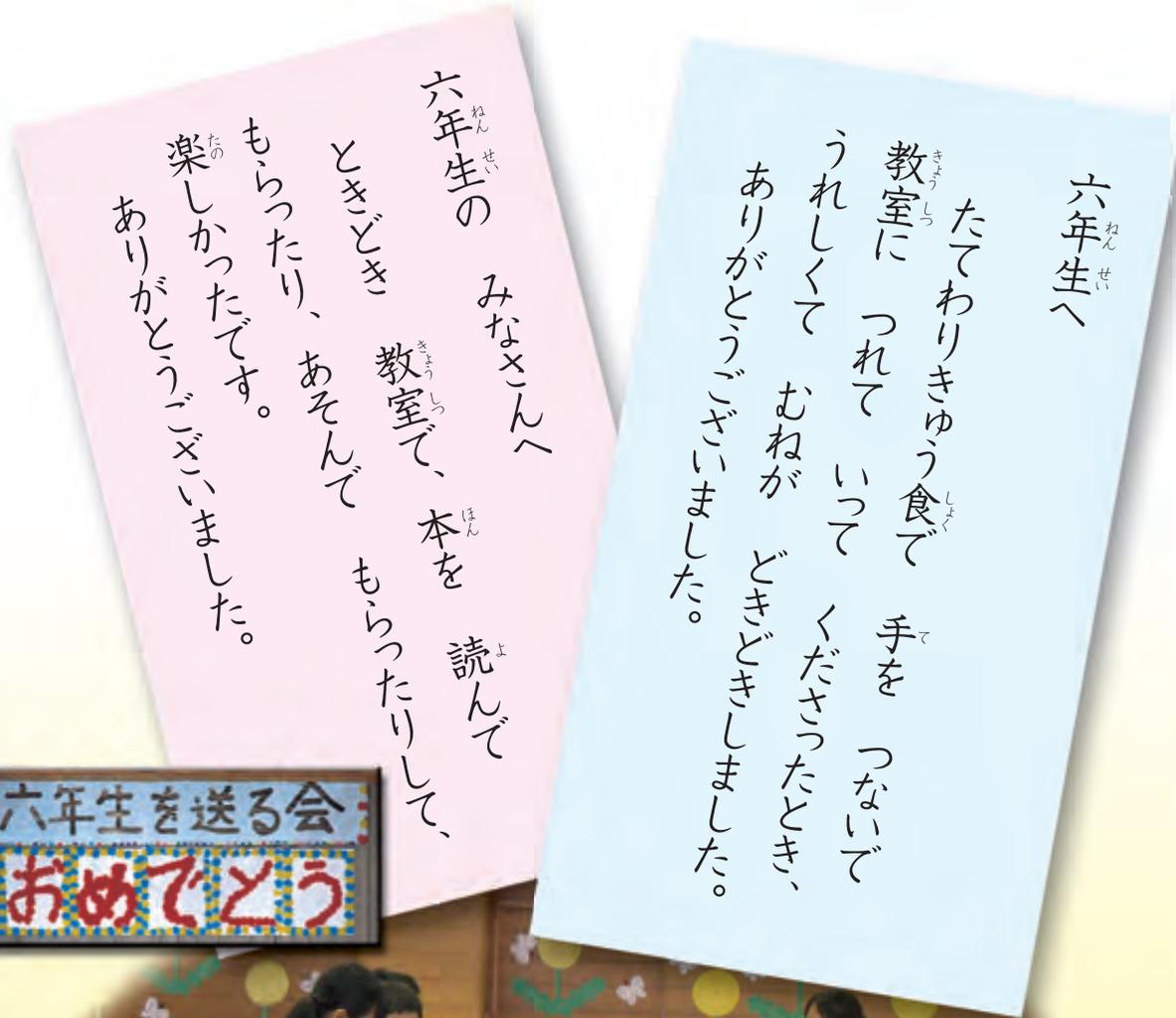
町の あちこちに **ありがとう** が 見えるね。
あなたは どれだけ さがせるかな。
どんな **ありがとう** が 見つかったか
友だちと 話し合っ て みよう。

ありがとう は
これだ!



あなたの まわりにも
ありがとう が 見つかるかな。

ありがとうの 気持ち ずっと ずっと わすれない!



ありがとうカードを あげよう

いえ がっこう ち なか 中で
いつも おせわに なって いる 人に
ありがとうカードを わたそう。

ありがとうの 気持ちを おぼえて いただけるように
カードを あげた 人を 記ろくして おこう。

あげた 人

ひ 日 にか 月 にち 日

どんな ことで

あげた 人

ひ 日 にか 月 にち 日

どんな ことで

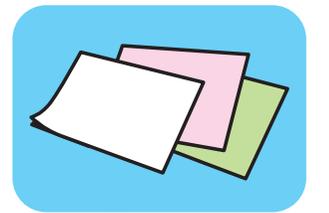
あげた 人

ひ 日 にか 月 にち 日

どんな ことで

ありがとうカードの 作り方

1 カードの 紙を じゅんぴする



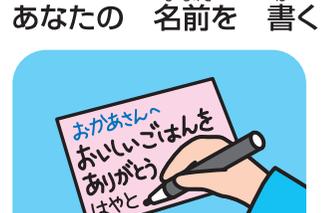
2 あい手の 名前を 書く



3 心を こめて 「ありがとう」と 書く



4 あなたの 名前を 書く



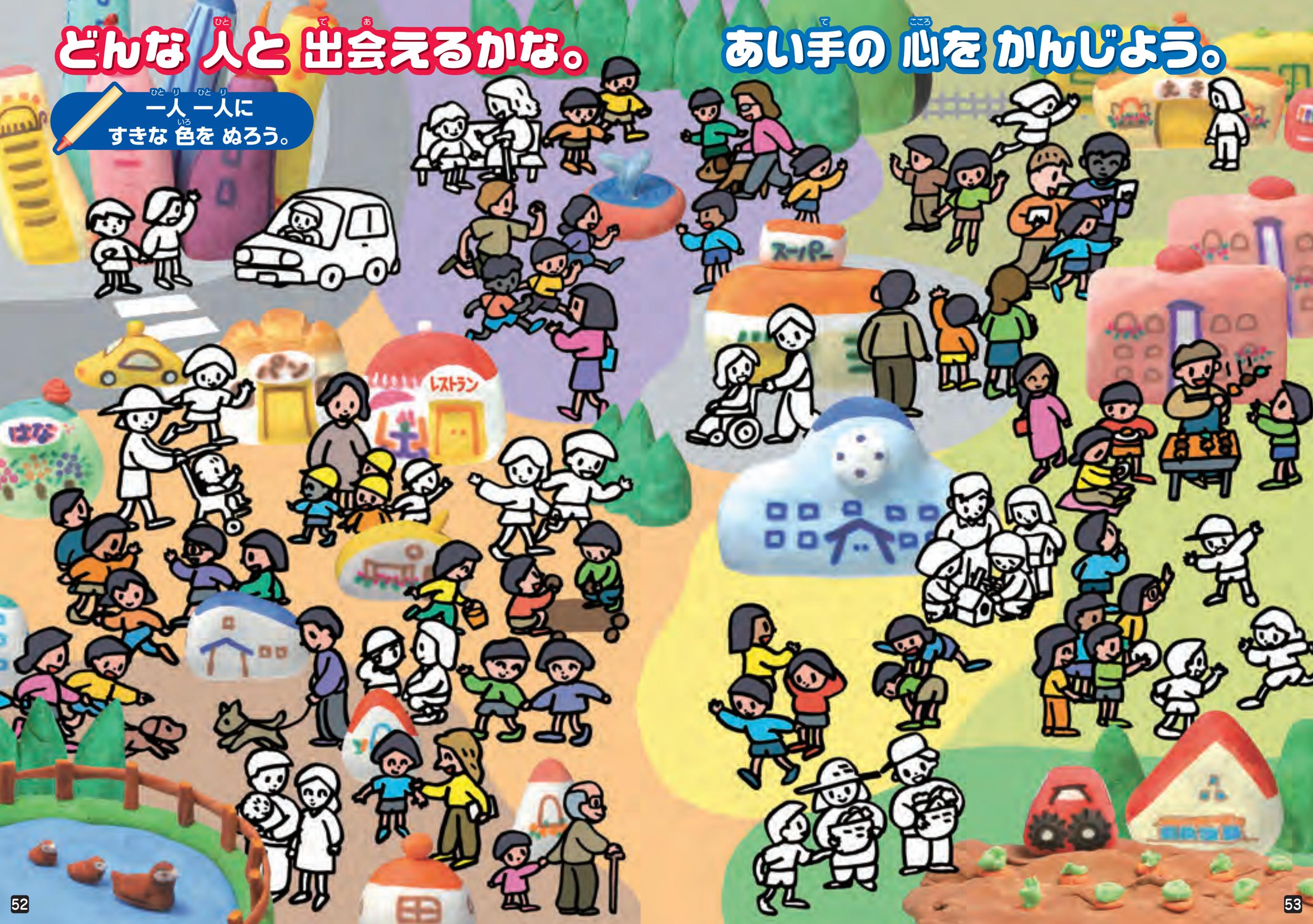
5 今日の 日づけを 書く



どんな ^{ひと}人と ^あ出 ^こ会 ^こえる ^こかな。

^{ひと}一人 ^{ひと}一人に
^{いろ}す ^{いろ}きな ^{いろ}色 ^{いろ}を ^{いろ}め ^{いろ}ろ ^{いろ}う。

^てあ ^こい ^こ手の ^こ心 ^こを ^こか ^こん ^こじ ^こょう。



いのちに ふれよう

よく 見よう。 耳を すまそう。
小さな 小さな いのちに。
近くに よって 見つめよう。
遠くにはなれて かんじよう。
大きな 大きな いのちを。



どんな 気もちかな

おちばを いっぱい あつめて つみ上げて
おふとん みたいに もぐりこんで みよう。

どんな においが するかな。

どんな 音が するかな。

どんな 気もちかな。



みんな みんな 生きて いるよ

いのち きらきら

生まれたばかりのいのち。
たった一つの大切ないのち。
元気に大きくなれますように。

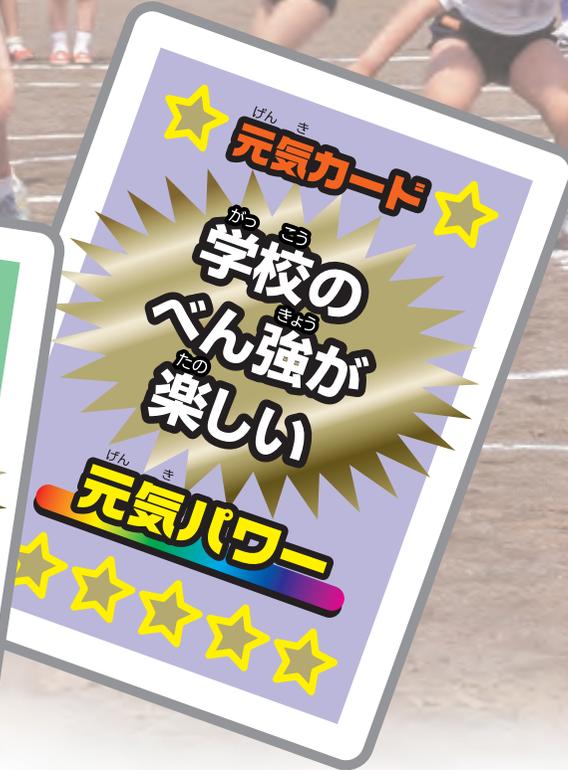


(c)Bischof, Harry/stockfood/
amanaimages



あなたが 生まれた ときの 話を 家の 人に 聞いて みましょう。

げん き
元気だなって かんじるのは どんな ときかな。
げん き
元気カードで あなたの 元気パワーを たしかめよう。



あたら げん き
新しい 元気カードを つく
もつともつと 元気パワーを ふやそう!



なん
何まい とれるか ()月()日 ()まい
ときどき ()月()日 ()まい
たしかめて みよう。()月()日 ()まい

生きものを そだてよう

花の たねを まこう。この 小さい たねの 中に ねっこや はっぱや くきや 花の もとが 入っ ているんだよ。

たねの 形を
かいて みよう。

あなたが まいたのは
の たね。



どんな 花が さいたかな。

どんな めが 出たかな。



マリーゴールド



しよくぶつが 元気に そだつために
どんな おうえんが できるかな。



しぜんと なかよく

どうぶつの せわを しよう。
いろいろな 生きものを しらべて みよう。
みんな 一生けんめいに 生きて いるよ。



やごが 何回も かわを ぬいて、大きくなるなんて 知りませんでした。わたしは、すぐアキアカネになると 思っていました。夏のはじめの 夜に、わざわざ 池から 外に出、草の はっぱを よじのぼります。そして やっと アキアカネが たん生するんだね。

生きものが こんなに 大へんなことを しているとは 知りませんでした。



なかよく なれると
うれしいね。



外であそぼう

外に出よう。しぜんの中であそぼう。
花や草や木や虫たちは
どんな話をしてくれるかな。



テントウムシ

テントウムシの
せ中の星
いくつあるかな。



目をつぶって
耳をすましてみよう。
どんな音が
聞こえるかな。



1年 見つけたことを絵や文でかこう。



2年 見つけたことを絵や文でかこう。

モンシロチョウ



水の中には
どんな生きものが
いるかな。



心 ココロ いっぱいに ココロ かんじよう

うつくしいものを ココロ かんじて

うつくしいと ココロ かんじられる ココロ 心を
たいせつ 大切に ココロ しましょう。

くも 雲は どこまで
はし 走って いくな だろう。

かぜ 風は どんな すがたを
して いるん だろう。

うつくしいと かんじたり **ふしぎだ**なと
かんじたり した ことを **き**るくして おこ^えう。
えや **ぶん**で かいたり
しゃしんを はったり しても いいよ。

み づ け た ひ が つ に ち
見 づ け た ひ が つ に ち

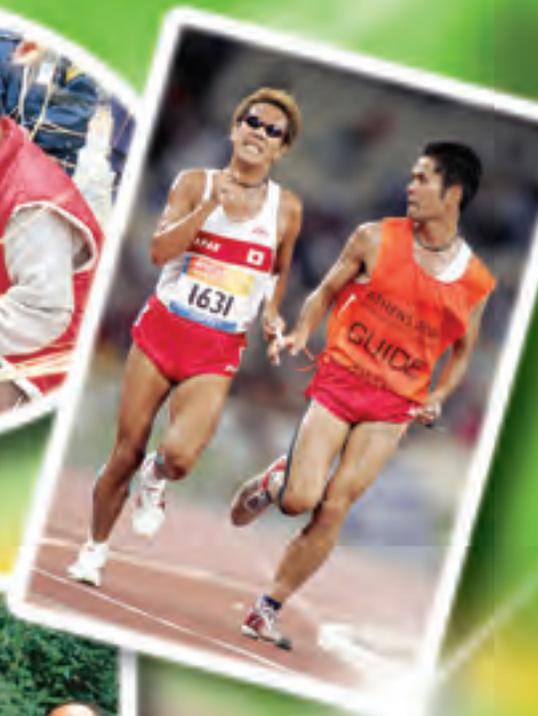
み づ け た ひ が つ に ち
見 づ け た ひ が つ に ち

み づ け た ひ が つ に ち
見 づ け た ひ が つ に ち

み づ け た ひ が つ に ち
見 づ け た ひ が つ に ち

せんせい いえ ひと
先生・家の 人 から

い
生きているね。
つながっているね。
かがやいているね。



みんなと 気もちよく しよう

いえ がっこう まち なか あなたも みんなの ひとり。
やくに 立ったり おせわに なったり みんなで いるって うれしいね。
みんなが いつも 気もちよく すごせるように
あなたにも できることが たくさん あるよ。



みんなで なわとび

なが
長い なわを つかって みんなで なわとび。
いきを あ
合わせて いっしょに とぼう。



みんなで 楽しく 気もちよく

やくそくや きまりを まもろう

みんなで つかう 場しょだから
いつでも 気もちよく つかいたいね。
だれでも あんぜんにつかいたいね。

自分と みんなが 楽しく
くらしを いく ために
やくそくや きまりを しっかり まもろう。

ろうか
下を
はし
走らない。

しんごうを
まもる。

じかん
時間を まもる。

がっこう
学校

としよ
図書かん

ほん
本を
たいせつ
大切に。

せいけつに
つかう。

トイレ

ゴミを
もちかえる。

こうえん
公園

バスてい

ばん
じゅん番を
まもる。

ほどう
おうだん歩道



もしも きまりが
なかったら
どんな ことが
おこるんだろう。
はな あ
話し合っ て みよう。

知っている
きまり

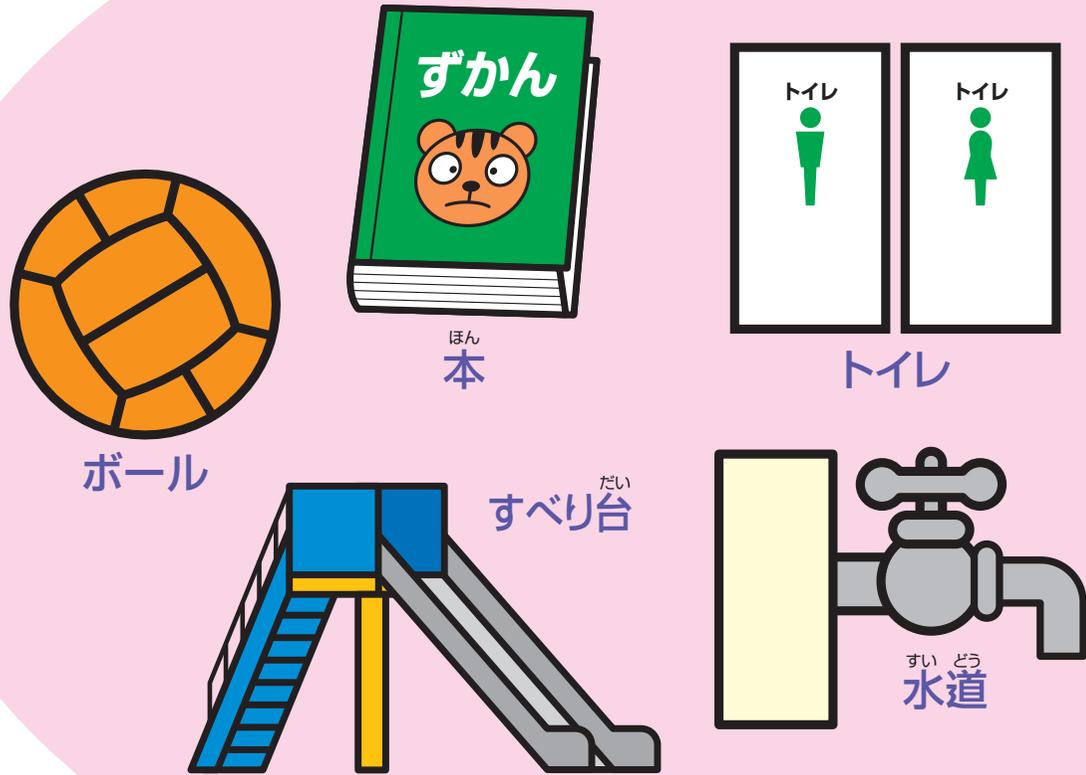


きまりを
み
見つけよう!

みんなの ものを 大切に

自分も つかうし みんなも つかう。
そういう ものを つかう ときには
どんな ことが できるかな。
どんな ふうに しようかな。

ほかの ものについて
かんがえよう。



ボール

ずかん

ほん本

トイレ

トイレ

すべり台

水道



- ひとりじめ きんし
- あんぜん だいいち
- きちん^{あと}と 後しまつ
- ゆずり合^あって
- よごさない ように
- みんな^{なか}で なかよく
- また つかえる ように
- じゆん番^{ばん}を まもる

大切に つかっている ものには
どんな ものがあるかな。

1年

2年

もっと 気^きをつけて つかおうと 思^{おも}う
ものには どんな ものがあるかな。

1年

2年

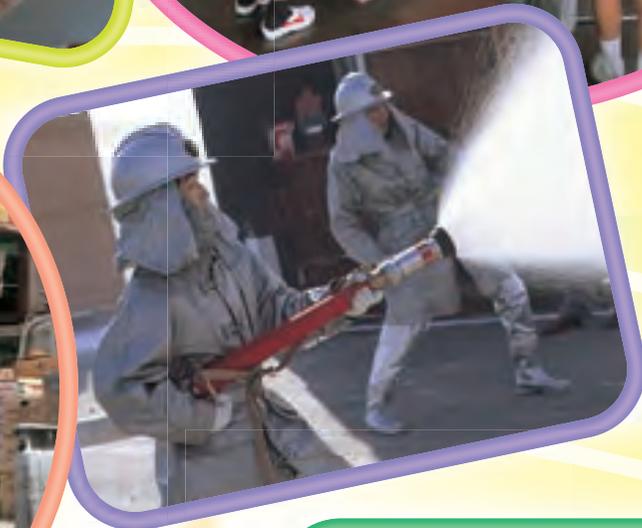
つぎに つかう 人の ことが 考えられる ように なったら
もう 一人前^{いちにんまえ}だね!



たい せつ
大切な それぞれの しごと

はたらくって いいね

いっ しょう
一生けんめい しごとを すると きもちが いいね。
はたらく 人の 顔は かがやいて いるよ。
まち いえ がつ こう
町で 家で 学校で みんな だれかの やくに
た
立つように がんばって いるんだね。



がっこう とうばん
学校の 当番や
いえ て
家の 手つだいも
たい せつ
大切な しごとなんだね。

今日は 日直でした。
帰りに、黒板が 少し よごれていたので、
もういちど、しっかりと ふきました。つくえも
そろえて、ごみも ひろいました。

そこに 先生が いらっしやって、
「すごいですね。教室が かがやいているね。
あしたからも 気もちよく つかえるね。」
と ほめてくださいました。

わたしは とっても
いい気もちでした。



わたしの しごと

2年

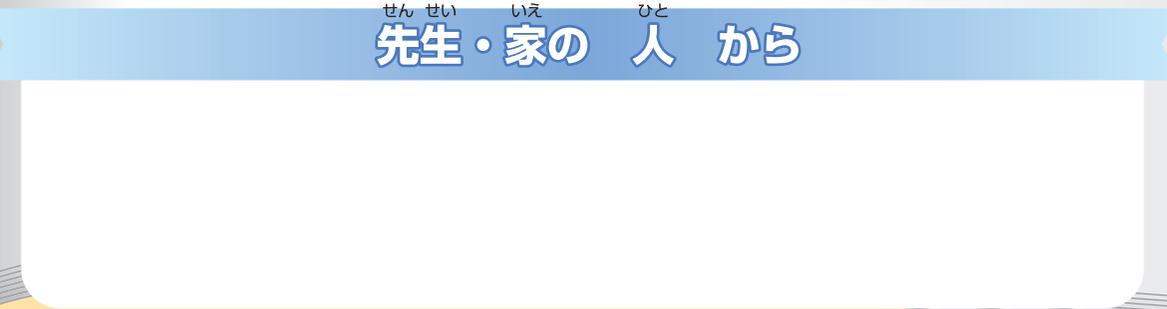
みんなの ために
がんばっている ことを
記ろくして おこう。
絵や 文で かいてみよう。

1年



しごとを
しっかり がんばると
気もちが いいね。

先生・家の 人 から



か だい 家ぞくが 大すき

か だい
家ぞくって いいね

あなたの ことを せかい^{じゅう}中で
いちばん^{いちばん} だい^{だい}に おも^{おも}って くれて いるんだね。



か
家ぞくって
いいなと おも^{おも}うのは
どんな ときかな。



か だい
家ぞくの ねがいを 書いて もらおう

こんな ^{ひと}人に そだって ほしい



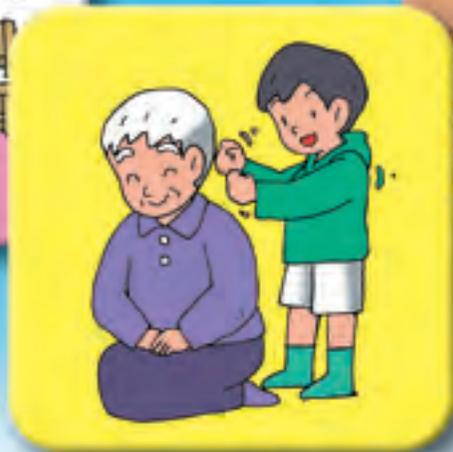
あなたの ために なることを 一生^{いっしゅう}けんめい
かんが^{かんが}えて くれて いるんだね。

だい だい かぞくだもん。
やくに 立てると いい気分。



お父さんが 帰ってきた。
とても つかれた 顔を
していたので、ぼくが、
「かた、たいて あげようか。」
と言うと、にこっと わらった。
ぼくも、うれしく なった。

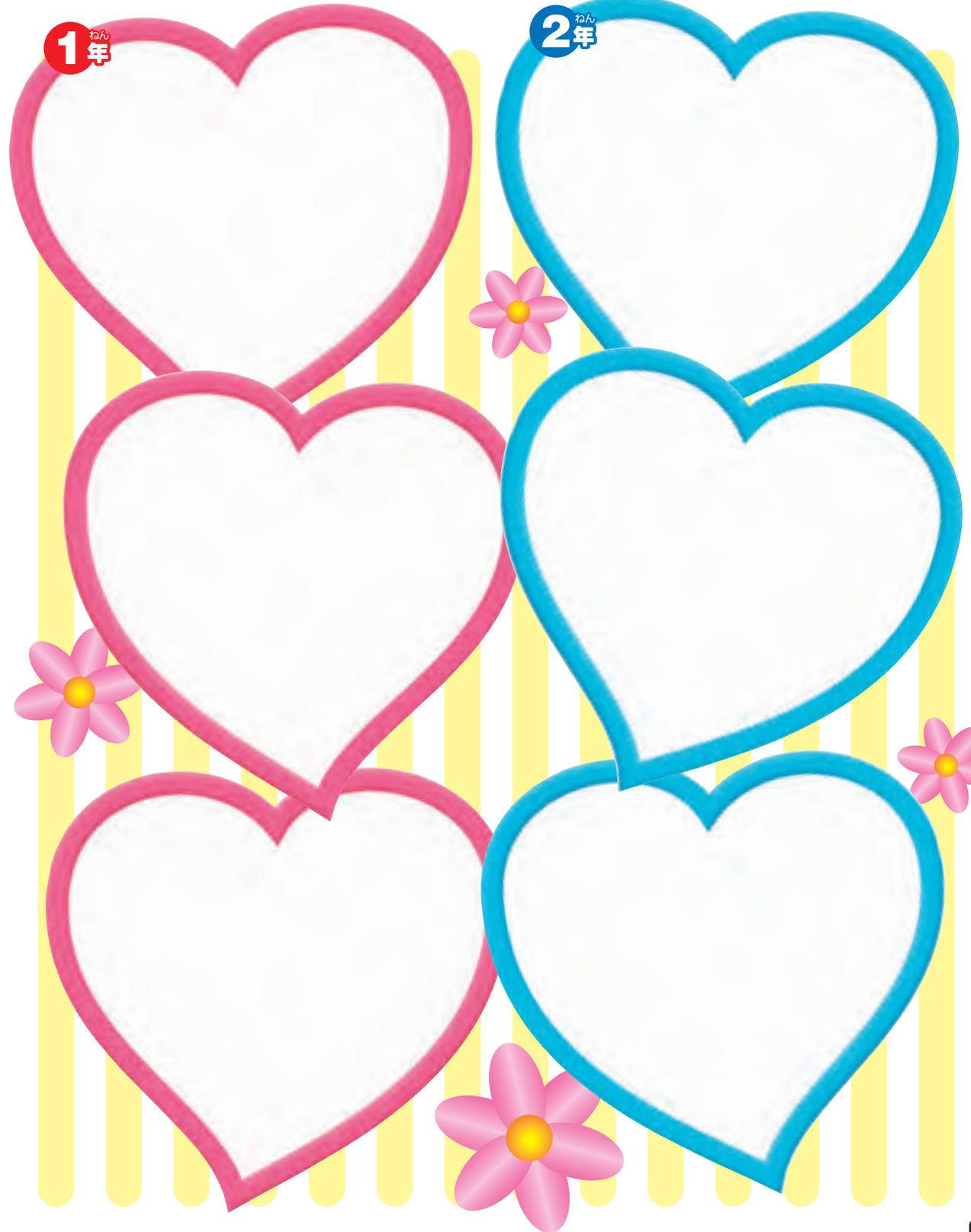
はじめて おるす番を しました。
わたしは、弟が ないてしまったら
どうしようと 思いました。
でも、お母さんには、
「いってらっしゃい。」
と、にこにこして 言いました。



すすんで 家の 手つだい などをして 家ぞくの
やくに 立てた ときの ことを 記ろくして おこう。

1年

2年



おせわに なってます!

あなたの ^{がっこう} 学校に ^{せんせい} 先生は
何人 ^{なんにん} いるかな。ほけん室や
^{としょしつ} 図書室でも ^{せんせい} 先生が ^{みんなの} みんなの
せわを ^{して} してくれて ^{いるよ。} いるよ。
^{きゅうしょく} きゅう食や ^{ようむ} 用むや
^{じむ} じむの ^{せわを} せわを ^{して} くれる
^{ひと} 人たちも ^{いるんだよ。} いるんだよ。
^あ 会いに ^い 行って ^{みよう。} みよう。



^{せんせい} 先生、^{しゅつじょう} 出ちょうは ^{だい} 大へんですか。
わたしは、^{せんせい} 先生が ^{いないと} いたら
ないし、とても ^{さびしい} さびしいです。でも、
^{がんばって} がんばって ^{います。} います。
^{あさっては} あさっては ^{来て} 来てくださいな。^{まって} まって
います。



^{しよくしつ} 図書室

トイレ

^{ほけん} ほけん室

^{きょうしつ} 教室

^{きょうしつ} 教室

げんかん



^{ようむいん} 用むいん室



この ^{ひと} 人たちの
おかげで ^{まいにち} 毎日 ^{たの} 楽しく
すごせるんだね。

^{パソコン} パソコン
ルーム

^{としょしつ} 図書室

^{ほうそう} ほうそう室

^{しよくいん} しよくいん室

^{こうちようしつ} 校長室

^{じむ} じむ室

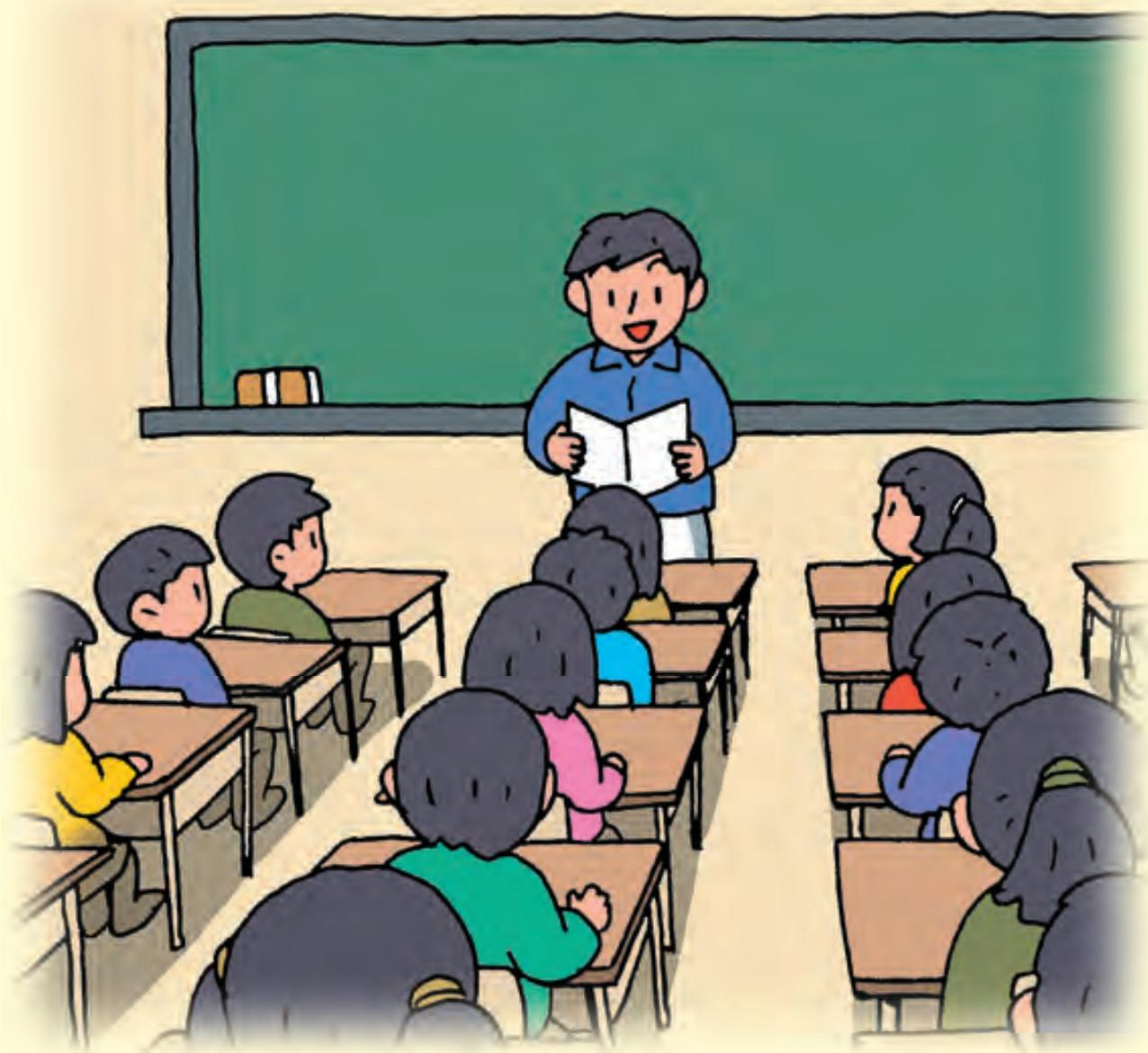


いつも
ありがとう
ございます。

あなたの ^{がっこう} 学校で ^{おせわに} おせわに ^{なっている} なっている ^{ひと} 人たちに
どんな ^{こと} ことを ^{おも} 思って ^{はたらいて} はたらいて ^{いるのか} いるのか ^{おし} 教えて ^{もらおう。} もらおう。



まい にち いっしょの がっ 学びゅうの とも 友だち。
まい にち いっしょの たんにんの せん せい 先生。
もっと みんなが なかよして
もっと すてきな がっ 学びゅうに するために
あなたには どんな ことが できるでしょう。

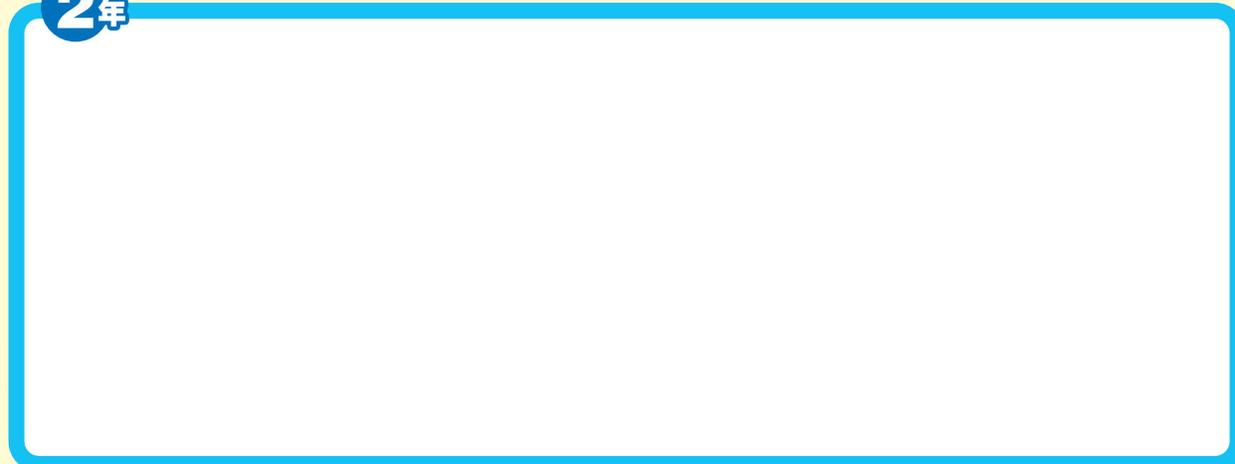


みんなで できる ことを さがそう。

1 ねん



2 ねん



あなたが ^{まち}そだつ 町

わたしを ^{まち}そだてる 町

^{がっこう}学校がある。^{こうえん}公園がある。
^{ほん}本屋さんがある。びょういんがある。
^{しょうてん}しょう店がいがある。あなたの^{いえ}家がある。



^{とも}友だちがいる。
^{せんせい}先生がいる。
おまわりさんや
しょうぼうしさんもいる。
^{あか}赤ちゃんもいる。
^{とし}お年よりもいる。

わかばが ^て手をふってくれる ^{はる}春の ^{つうがく}通学路。
^{みず}水しぶきが ^{まなつ}まぶしい ^{まなつ}真夏の ^{プール}プール。
^{あき}秋の ^きお気に入り ^いは ^きいちょうなみ木。
^{ふゆ}冬には ^{みんな}みんなで ^{おも}おもちつき。

いつも ^{げんき}元気のいい ^ややおやさん。
ときどき ^{すれちがう}すれちがう ^{ゆうびん}ゆうびんはいたつ ^{ひと}の人。
^{おし}ほんおどりを ^{おし}教えてくれる ^{おば}おばさん。
^{くさ}草むしりの ^{とき}とき ^{おせわ}おせわになる
^{ちやうないかい}町内会の ^{おじ}おじさん。



あなたが ^{おお}大きく ^{なる}なることが ^{あなた}あなたの ^{まち}町の ^{よろこび}よろこび。
あなたの ^{まち}町は ^{あなた}あなたの ^{こと}ことが ^{だい}大すき。



あなたの ^{まち}すんでいる ^{まち}町について ^{しら}しらべて ^みみよう。



新聞が できたら
みんなに 見せて あげようね!

あなたの 町は どんな 町かな。あなたの 町の
すてきな ところを しょうかいする 新聞を 作ろう。

新聞

はっ行日 年 月 日

楽しい 行事

みんな なかよし。元気 いっぱい。

学校

絵 または しゃしん

絵 または しゃしん



小鳥が たくさん 来る 木が
あります。そーっと 見に 来てね。
場しよは です。

おすすめの 場しよ

絵 または しゃしん



ことしの おまつりは 月 日です。
や台も 出ます。お楽しみにね。場しよは です。



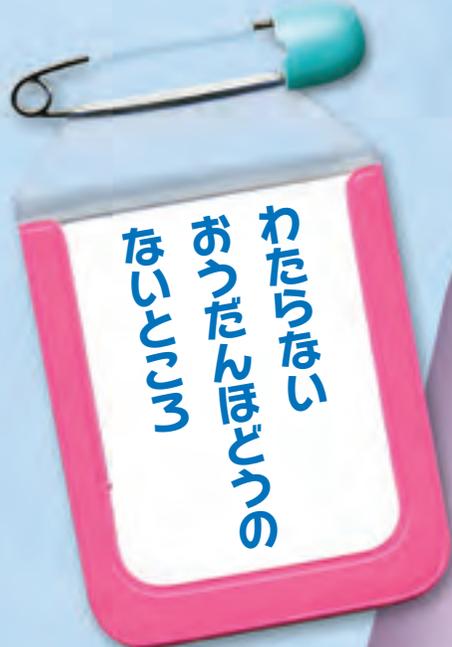
いつも おせわに なる人

絵 または しゃしん

みにつけよう きまいを まもる 心の バッジ



あんしん
あんぜん
いいきもち



がんばったよ うれしかったよ

できるように なったよ!!

ねんせい
1年生の とき

ねんせい
2年生の とき

ねんせい
1年生の とき

ねんせい
2年生の とき



じ ぶん せい かつ
自分の 生活で
むねを はって いこう



こころ こころ
心と 心を むすぼう
とも
友だちと いっしょに



ねんせい
1年生の とき

ねんせい
2年生の とき



い
生きものや しぜんと いっしょに
いのちに ふれよう



みんなと き
いえ がっこう ち
家や 学校や 地いきで



ねんせい
1年生の とき

ねんせい
2年生の とき

あのお

……こんな ^{どう}道とく^のの
^{どう}道とく^の ^{じ かん}時間に ^{きょう}べん強^{した} ^{こと}を

1 ^{ねん}年

が 月 日

^{いえ}家の
^{ひと}人から

より

が 月 日

^{いえ}家の
^{ひと}人から

より

が 月 日

^{いえ}家の
^{ひと}人から

より

べん強を ^{した}よ

^{いえ}家の ^{ひと}人に ^{おし}教えよう。

2 ^{ねん}年

が 月 日

^{いえ}家の
^{ひと}人から

より

が 月 日

^{いえ}家の
^{ひと}人から

より

が 月 日

^{いえ}家の
^{ひと}人から

より

もっと ^{たくさん}書いたかったら
^{ココロ}心のアバラの
ページも ^{つかえるよ}つかえるよ。

心のアルバム **1**年

うれしかった こと、^{たの}楽しかった ことなどを、^じ自ゆうに ^か書きましょう。
^え絵で ^か書いたり、^かしゃしんを はったり しても いいよ。

心のアルバム²年

うれしかったこと、楽しかったことなどを、^{たの}自ゆうに^か書きましょう。
^え絵で書いたり、^かしゃしんをはったりしてもいいよ。

いえ ひと て がみ
家の 人からの 手紙

◆お子様の成長のために、前向きなメッセージをおくってください。

にゅう がく まえ
入学 する 前
こんな ことを
がんばって いたね

より

ねん せい
1年生の

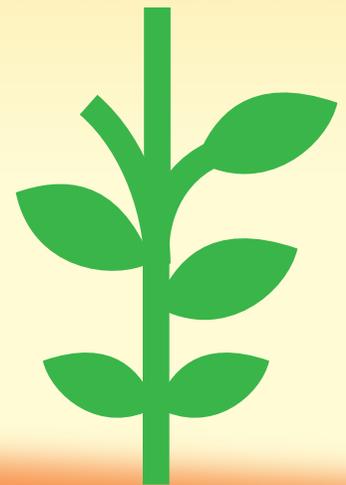
より

ねん せい
2年生に なった

より

ねん せい
3年生に なる

より



^み見る ことも さわる ことも できない 「こころ」。

でも あなたが あなたの 「こころ」に ついて

^{かんが}考えたり ^{かんじ}かんじたり したことが

この ノート いっぱいに つまっています。

これからも この ノートを

ずっと ^{だい}大じに もって いて

^{おも}思い出したら いつでも ひらいて みて ください。

あなたを ^{げん}元気づけて くれる ^{ちから}力が

きっと ^み見つかる ことと ^{おも}思います。

かわい はやお

^{しん}心理学者
(^りがくしゃ)

^ほ保護者の方へ
^ごしや ^{かた}

- このノートは、子どもたちの心の教育を充実させることを目的に作成されています。何度も読み返したり、記入したり、作業したりすることを通して、子どもたちが自分を見つめ、心を豊かにはぐくんていくことを願っています。
- 低学年は、特に身近な人やものとのかかわりを通して、感じたり考えたりしながら、心をはぐくんていきます。この時期の家族、友達、学校や近所の人々、あるいは身近な自然などとの触れ合いは、その後の心の成長の土台となります。
- 学校では、授業やさまざまな行事など、学校生活全般を通じていつでも活用できるようになっています。ご家庭でも、このノートと一緒に開いて、前向きな言葉かけや書き込みをしていただきながら、お子さまの成長を見守り、「心のノート」が世界にひとつしかない宝物となっていきますように、ご協力をお願いいたします。

こころのノート 小学校1・2年

平成21年度改訂版

著作権所有 文部科学省

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

表紙 ●本橋靖昭

デザイン ●有限会社 カノウ デザイン オフィス

イラスト ●本橋靖昭

写真 ●文溪フォトサービス・NNP・芳賀ライブラリー・アフロ フォトエージェンシー・有限会社 カノウ デザイン オフィス・フォート キシモト・京王電鉄株式会社
LIAISON・YUSUKE YOSHINO・HITOSHI OKAMOTO・STUDIO SATO・HIROSHI ANDO・SHIN YOSHINO・LOOK-KAORU SUNATSUBO・SHIGEYUKI UENISHI・MR.X・TRAVEL PRESS Srl / amana images